

景観資源の名称:

もろいけじゅうたく

諸井家住宅

所在地: 本庄市 中央1丁目

建築物

紹介文:

明治10年慈恩寺より出火した火災は、仲町まで飛び火し、諸井家も類焼した。その5年前に本庄での郵便取扱所の営業を開始した諸井泉衛は、大工を横浜につれていき、洋館を観察させた上で、現在の住宅を建設させた。このため一見すると、町屋風建物のように見えるが、各所に洋式構造を採用している。居間の天井は漆喰でアーチ状に仕上げ、採光窓には色ガラス。また、バルコニーの天井は長崎グラバー邸と同じ格子模様になっている。なお、奥の仏間は漆喰塗装でアーチ状に仕上げた珍しい構造である。



アクセス 本庄 駅より徒歩にて15分／

紹介文献

関連URL:

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名 受賞年度 年度

その他表彰等

景観法指定状況

【文化財】

指定文化財 県指定

登録文化財 無し

資源情報

所有者属性 法人

所有者名

設計者

施工者

時代区分 明治 竣工年(西暦)

訪問・見学対応 敷地外から望見可能 建築物内部の見学可能 有料
 敷地内の見学可能 要予約・問い合わせ 非公開

※該当するものに×が表示されます。

(訪問見学注釈)

データ
入力者
情報

入力担当市町村名 本庄市

入力担当部所名 建築開発課

最終更新年月日 2013.9.5

情報初期登録年月日 2007.3.26